

事務所通信 パクチー

2023年7月号

税理士法人PLUS1

〒542-0081

大阪市中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136



早いもので、昨年7月に税理士法人 PLUS1 を設立し1年経過しました。個人から法人になったからといって、人も仕事内容も変わっていないのですが、全員の意識が少し変わったように感じております。法人名の通りに PLUS1 のサービスを常に心がけ、更に一層皆様のお役に立てますように努めて参る所存です。 朴 廷熙

知っどこ! 「税」の マメ知識

今月のマメ知識：【2023年度の税制改正について】

今回は2023年度の税制改正のポイントについてお話しします。個人所得課税については、家計の資産を貯蓄から投資へと資産所得倍増につなげるべく、NISA制度の拡充と恒久化措置が講じられました。それによ



り「つみたて投資枠」については年間上限額を120万円に拡充し、新たに設けられた「成長投資枠」の年間投資上限額を240万円に拡充するとともに「つみたて投資枠」との併用が可能となりました。資産課税については、相続時精算課税制度における基礎控除(年110万円)の創設により、この制度の選択後も毎年110万円以下の贈与については贈与税の申告が不要。また資産移転の時期に対する中立性を高める観点より、暦年課税における相続前贈与の期間を3年から7年に延長したほか、

延長した期間に受けた贈与のうち100万円については相続財産に加算しない見直しが行われました。この他、法人課税については研究開発税制の見直し、先導的人材投資に関する税制の創設なども行われました。

令和5年度税制改正セミナー報告

6月16日(金)にJEC日本研修センター心斎橋にて、令和5年度税制改正セミナーを実施しました。当日は多くのクライアント様にご参加いただき、満席に近い状態での実施となりました。

セミナー開催の都度ご参加いただいている方や初めてご参加いただいた方など、様々な方にご参加いただき大変貴重な機会となりました。今後も様々なセミナーを定期的で開催予定ですので、皆様にご満足いただけるよう職員一同精進してまいります。

また、前月号にて告知した通り、7月12日(水)14:00~16:00の時間帯で『オーナー社長のための資産税(相続税・贈与税)解説セミナー』を開催いたします。若干数ですが参加枠に空きがございますので、参加をご検討の方は是非お誘いあわせの上、ご参加ください。ご不明な点は担当者へお問い合わせください。



今月の商売のヒント：【解釈力を磨く】

インボイス制度開始まで残り3か月

2023年10月よりインボイス制度が開始します。インボイス登録を行う「適格請求書発行事業者」は一定の記載事項を満たした適格請求書(インボイス)を買手に発行する必要があります。また、免税事業者からの課税仕入れについては消費税の計算上、全額の控除ができなくなります。インボイス制度は非常に大きな改正であり、ほとんど全てのクライアント様において対応が必要です。

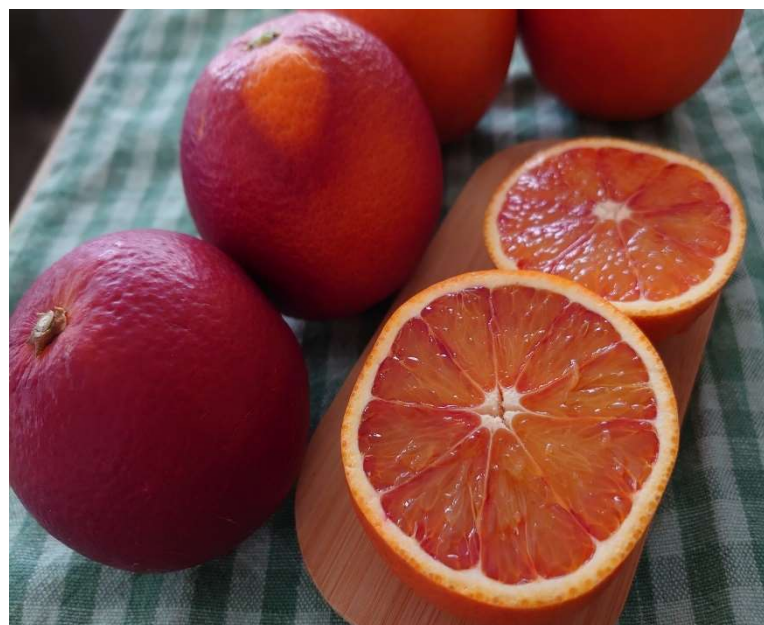
「自社発行の請求書がインボイスの記載事項を満たしているか」「免税事業者との継続取引はどの程度あるのか」「記載事項を満たしていない契約書はどのように対応するのか」「インボイス制度の内容をどの程度従業員へ共有できているのか」など、自社の状況確認・今後の対応事項の整理をお早めをお願い致します。

インボイス制度に関して、ご不明な点がございましたら、お気軽に各担当者へお問い合わせください。

朝、元気に「行ってきます！」と出かけた人が事故に巻き込まれ、その日の夕方には全身を包帯に巻かれた姿で病院のベッドに寝ていた、という話を聞きました。その場にいた全員が「なんて不幸な出来事なんだ」「かわいそうに」と同情する中で、当事者の妻は「彼が生きていてくれて本当によかったです」と満面の笑みだったそうです。私はこのとき、とても大事なことを学びました。人を不幸にするのは「出来事」ではない。その出来事をどう「解釈」するかで自分にとっての現実がまったく違って来る、ということです。自分の身にトラブルが起きたとき、あなたはそのトラブルをどう解釈しているでしょうか。自分に非があれば謙虚な気持ちで反省し、迷惑をかけた相手には思いやりの心で接するかもしれません。また自分に非がなければ「相手が悪い」「タイミングや状況が悪かった」など、原因となった要素を責めることもあるでしょう。けれど例えば



石につまずいて転んだとして、果たしてそこに石があったからなのか。「こんな所に石があるのが悪いんだ」と解釈することもできますが「足元の石に気づかなかったのは自分の不注意だ。転んだおかげで、次からは足元に気をつけようと思えてよかった」と解釈できたらどうでしょうか。そうすることにより今まで苦難だ、逆境だと嘆いていた出来事すべてが逆転して、結果「よかったじゃないか」となるのではないのでしょうか。「すべての出来事は自分にも原因がある」と解釈して、現実を感謝の気持ちで受け止めてみる。これは一種の訓練です。繰り返し解釈力を磨くプロセスで、私たちは多くを学べるだろうと思います。



李です。写真のブラッドオレンジはBLOOD(血液)というくらい、果肉、果汁が血のように赤く果汁たっぷり滴ります。地中海地域が原産で更に3品種に分類されます。和名は『血みかん』です。赤い色はアントシアニンによるもので柑橘系では珍しいとされています。ブラッドオレンジのジュースや、輪切のドライ状のものがクラフト材としてよく使われます。ほかにも皮から抽出したオイルをアロマセラピーにも利用したり、果肉・果皮いずれも通常のオレンジよりも濃く、皮が放つ香りも強いのが特徴です。最近、日本でも栽培されているので見かけたら迷わず是非買って下さい🍊